

キャラクター名
神門 祈咲

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン オルクス	ワークス	宗教家	カヴァー	放浪者
オプション		年齢	不明	性別	女
覚醒	無知	衝動	妄想	初期侵食率	29 %
出自	政治権力	経験	大成功	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	4	0	0			4	戦闘移動	11
社会	3	1	0			4	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		2
回避			知覚	1		意志	1		調達		12
運転：馬	2		芸術：日本建築	2		知識：神道	2		情報：噂話		1
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
使用人	
世界のカケラ	
神授の実	
パープルテンプター	
偉大なる加護	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
Dロイス：生きる伝説P		N		
シャフ=カーミルP	慕情	N 劣等感		
望月 清香	P 庇護	N 不安		
上陰 秋	P 信頼	N 不安		
堂島 瑠璃子	P 庇護	N 恐怖		
支部	P	N		
	P	N		

最大財産P: 32 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
絶対のカリスマ	1	テム	GMの	アイ	特別	お手製		
効果：	生きる伝説2回							
世界樹の葉	1	5	メジャー	至近	単体	自動		
効果：	戦闘不能を復活 対象の侵食+5							
インスピレーション	2	2	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：	GMに対して疑問点を聞ける 1シナリオlv回							
アドヴァイス	1	4	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	CL値-1 判定D+[lv]							
戦術	5	6	セット	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果：	メジャーの判定D+[lv]							
要の陣形	3	3	メジャー	-	3体	-	-	
効果：	対象を3体に 1シナリオlv回							
導きの華	5	2	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果：	達成値+[lv*2]							
ファンアウト	1	4	セット	至近	範囲(選択)	自動	-	
効果：	即座に戦闘移動を行う 1シナリオlv回							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	出目を1つ10に 1シナリオlv回							
真実の軍略	3	5	オート	視界	単体	自動	120↑	
効果：	対象の判定Dを±[lv*3] 次の自分の判定Dを-5個 1R1回1シナリオ3回まで							
支配の領域	3	6	オート	視界	単体	自動	-	
効果：	ダイスを1つ1にする 1シナリオ[lv]回数							
現実改変	1	6	オート	視界	単体	自動	120↑	
効果：	判定達成値を±20 使用后HP-20 シナリオlv回							
スモールワールド	3	7	オート	視界	単体	自動	80↑	
効果：	達成地-[lv*5] シナリオ1回							

コンボ：
幸を齎す言葉 アドヴァイス 導きの華 要の陣形
シナリオ三回 侵食+9 ダイス+2 達成値+10 CL値-1 対象3人

幸への道筋 ファンアウト 戦術
侵食+10 即戦闘移動 +5d

変異暴走
普通の暴走に加えて行動値-10

幼い見た目とは裏腹に日本神道を1から育てあげた人物であり、狐が神の遣いとして現されているのもこの人物の影響が大きい。
今でこそ神道は一宗教に過ぎない存在になっているが、第二次世界大戦が勃発する以前は国を左右する力さえ持ち替えていたのは分かるだろうか。そこまでの影響を保つようになったのは、かの者が様々な力を歴史の裏で奮ってきたからである。

太古の昔、それこそ文字と言葉が成立する前の時代からこの国の政治に関わりその幸を齎す言葉を巧みに操りこの日出づる国に貢献してきた。
時の大王、天皇、大臣、彼の者に助けられ大成したものはキリがないだろう。
いつも"彼の者"が訪れる時にはこういうのだ

「あらゆる物に神はいる。感謝し、崇め讃えよ」

いわゆる神道における八百万の神を指しており、それを崇めよと。

